

つらい痛み・急な出血の痔に
はれ・かゆみの痔にも

プリザエース軟膏

第2類医薬品
〈痔疾用外用薬〉

- ◆プリザエース軟膏は、つらい痛み・急な出血の痔に、痛みをおさえるリドカイン、出血をおさえる塩酸テトラヒドロゾリン、炎症をおさえるヒドロコルチゾン酢酸エステルなどの有効成分が作用し、すぐれた効果を発揮します。
- ◆スーッとする心地良い使用感です。



使用上の注意

必ず読むこと!



⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 1 次の人は使用しないでください
患部が化膿している人。
- 2 長期連用しないでください



相談すること

- 1 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 2 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	刺激感、化膿

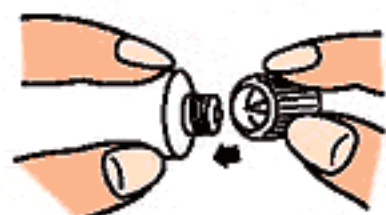
- 3 10日間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・出血・はれ・かゆみの緩和及び消毒

用法・用量

適量を取り、1日1～3回、肛門部に塗布してください。



〈チューブの穴の開け方〉
キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当ててください。

★ご使用前に入浴するか、ぬるま湯で患部を清潔にしてください。また、朝の場合は排便後に、夜の場合は寝る前に使用すると一層効果的です。

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 肛門部にのみ使用してください。

成分

100g中

成分	分量	はたらき
ヒドロコルチゾン酢酸エステル	0.5g	患部の痛み、出血、はれをおさえます。
塩酸テトラヒドロソリン	0.05g	患部の出血、はれをおさえます。
リドカイン	3g	患部の痛み、かゆみをおさえます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.2g	患部のかゆみをしずめます。
l-メントール	0.2g	
アラントイン	1g	傷口の治りを助けます。
トコフェロール酢酸エステル	3g	血管を強くし、出血を防ぎます。
クロルヘキシジン塩酸塩	0.25g	細菌の感染をおさえ、傷口の悪化を防ぎます。

添加物：BHT、ジメチルポリシロキサン、カルボキシビニルポリマー、パルミチン酸デキストリン、合成スクワラン、中鎖脂肪酸トリグリセリド、ワセリン

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)



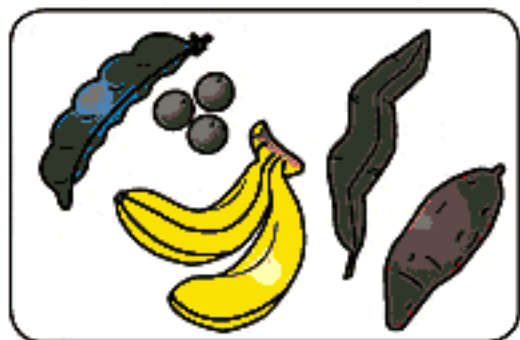
《日常生活のセルフケア》



排便時は無理にいきまず、排便後は入浴するか、ぬるま湯で洗う等、おしりを清潔に保ちましょう。また、入浴は患部の血行を改善するので、湯船につかるようにしましょう。



すわり続ける等、同じ姿勢を長く続けると、肛門部がうっ血するため、症状を悪化させやすいので、時々体操や散歩等をして、体を動かしましょう。



便秘や下痢をしないように心がけ、特に便秘の時は食物繊維を多く含んだ食品(野菜類、豆類、イモ類、海藻等)や水分を多めにとり、便通を整えましょう。便意を我慢しないことも大切です。



アルコール類、刺激の強い香辛料を多くとると症状を悪化させることがあるので控えめにしましょう。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)